

認知症疾患医療センターへの相談

専門医の診察を受けたいときはこちら
認知症疾患医療センターでは、認知症の診断や相談、啓発活動、地域との連携を行っています。オレンジカフェや当事者の会、家族教室を開催し、共通の悩みを抱える人の交流の場も担っています。



本市にある三岳荘小松崎病院は県内に13箇所ある認知症疾患医療センターのひとつです。



三岳荘小松崎病院 認知症疾患医療センター
住所：中館 2265
☎ 24-2410 (平日午前9時～午後4時)
※完全予約制



三岳荘小松崎病院
小松崎 聡センター長

早期診断・治療により、認知症の進行を遅らせることが可能です。まずは相談してください。



認知症カフェ「ぶらりサロン」

ギャラリーおっこの室で講師の歌にあわせてリズムをとる参加者のみなさん。

人としての感情
心は失われない。

認知症の人は不安や孤独を感じ、大きなストレスを抱えています。認知症について理解を深めて気持ちや行動に寄り添いましょう。詳しくは「いばらき認知症あんしんナビ」をご覧ください。



**高齢者の生活全般について専門職に相談したいときはこちら
地域包括支援センターへの相談**

地域包括支援センターは、高齢者のための総合相談窓口です。認知症はもちろんのこと、困り事や心配事など、些細なことでもかまいませんので、まずは相談してください。

<p>なかだて</p> <p>☎ 38-0680 🏠 八丁台 457</p> <p>担当地区</p> <p>下館・竹島・養蚕・中(中館・八丁台)</p>	<p>しらとり</p> <p>☎ 45-7616 🏠 上平塚 743-5</p> <p>担当地区</p> <p>伊讃・川島・五所・河間・中(中館・八丁台除く)</p>	<p>えがお</p> <p>☎ 45-6882 🏠 二木成 1669-1</p> <p>担当地区</p> <p>大田・嘉田生崎</p>
---	--	--

まごころ

<p>関城地区</p> <p>☎ 49-9888 🏠 藤ヶ谷 733-4</p>	<p>明野地区</p> <p>☎ 52-8552 🏠 新井新田 41-2</p>	<p>協和地区</p> <p>☎ 57-3668 🏠 久地楽 237-7</p>
--	--	--



主任ケアマネジャー・保健師・社会福祉士などの専門職が、相談内容に応じて対応します。

認知症とは

年をとれば誰でも「もの忘れ」をするようになりますが、認知症は「加齢によるもの忘れ」とは違います。認知症は、何らかの原因によって脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることにより、日常生活に支障をきたす状態のことをいいます。認知症に対する偏見をなくし、理解を深めましょう。

新しい認知症観

令和6年1月1日に施行された「認知症基本法」はこれまでの認知症に対する考え方を変える内容になっています。「新しい認知症観」とは認知症になったら何もできなくなるのではなく、一人ひとりが個人としてできること・やりたいことをし、住み慣れた地域で仲間とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

認知症は誰でもなる可能性のある病気です。いつ自分や家族、友人が認知症になるかわかりません。自分事として捉えることが大切です。【問】高齢福祉課(本庁2階) ☎22-0526

早期発見のポイント

認知症は早めに気付いて適切な対応をすることが重要です。以前と比べて、もの忘れや意欲の低下など気になることがあれば相談してください。

高齢福祉課や各支所に設置しています



Webからもご覧になれます



早期発見に活用してください

もっと

認知症について考えてみよう



認知症サポーター
キャラバンマスコット

市内では認知症について理解を深める企画を開催しています。認知症月間限定の企画もありますので、ぜひ参加してください。

【問】 高齢福祉課（本庁2階） ☎22 - 0526

行ってみよう



高齢福祉課
新井 係長

筑西市認知症を知る集い

総合相談ブース、健康相談、お子さん向けミニゲーム、工作コーナーなど楽しみながら認知症やその支援について学べるイベントです。

日時 9月27日(土)
午前10時～午後3時

場所 道の駅グランテラス筑西多目的室



認知症関連本コーナー

こどもから大人まで、幅広い年代の人に向けた書籍が集まっています。9月から市内図書館で約1か月開催していますので、この機会に認知症関連本を読んで家族で認知症について話してみましょ。



「読む・知る・認知症キャンペーン」で推薦されている図書もあります。



認知症についての推薦図書はこちら

オレンジカフェ(認知症カフェ)

誰でも気軽に集まることができ、認知症や介護に関する様々な情報交換を行う場です。悩みの共有や、専門職からアドバイスを受けることもできます。

詳しくは広報筑西ピープルお知らせ版をご覧ください。

市内の認知症カフェはこちら



お茶を飲みながらちょっと一息つきませんか

認知症サポーター養成講座

市では、まちづくり出前講座として「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人や家族を温かい目で見守る「応援者」です。講座は小学生から受講することができますので、希望する人は地域包括支援センター又は高齢福祉課に相談してください。

サポーターカード



市内には7000人以上の認知症サポーターがいます。



高齢福祉課
杉山 主事

認知症サポーターの声

学んだことを活かし
みんなのために



須藤 治男さん

認知症でなくても、人は1人では生きていけないのです。地域の助けになればと思います。



勝沼 健二さん

相手を理解し
手を差し伸べるように

今まで知らなかったことを知ることができました。困っていることがあれば、手助けしていきたいです。